



けいやくの りよてい

創世記
12章1節

主はアブラムに仰せられた。「あなたは、あなたの生まれ故郷、あなたの父の家を出て、わたしが示す地へ行きなさい。」

人類の歴史はいつも繰り返されました。人々は契約をのがすたびに墮落して、罪悪に陥る失敗をしました。イスラエル民族は契約をのがすたびにエジプトの奴隷、バビロンの捕虜、ローマの属国生活などの歴史を繰り返しましたが、神様は恵みで契約とすべてを回復してくださいました。

このように、時代ごとに、国ごとに、神様は契約の旅程を与えられました。これは私たちひとりひとりにも同じことです。神様は、世界の基の置かれる前から、世々に渡る前から信仰の父アブラハムのように、私たちを選んでくださり、契約の旅程の中で神様があらかじめ定めてくださった時刻表に従って導いておられます。

私の過去を準備された神様は、今日、私たちにみことばによって正確な道案内をしてくださいます。未来には、全世界を生かす237か国の宣教師としてたてられるでしょう。このような私たちにくるすべての不安と心配は、私のもものではありません。この旅程の中で時代と次世代を生かす主役になることを祈りましょう。神様が見てくださるその地に、少しずつ導いてくださるでしょう。



みことば

Handwriting practice lines for the word 'みことば'.



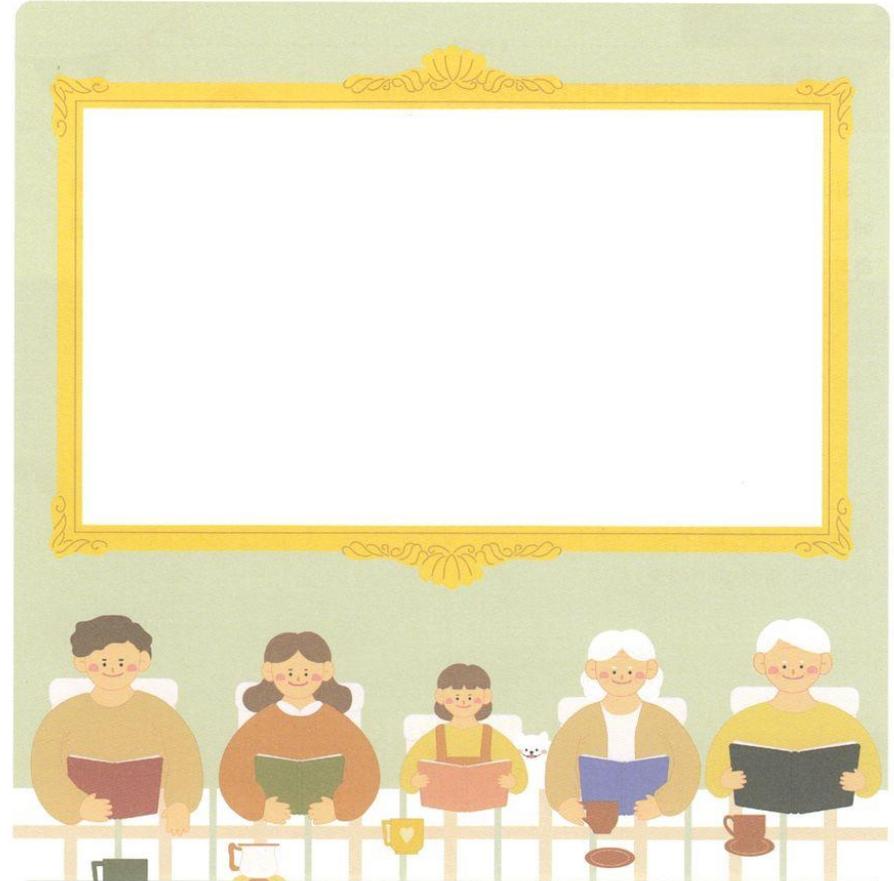
いのり

神様、ありがとうございます。世界福音化の契約の旅程の中で、私の過去と今日と未来を徹底的に細かく導いてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



絵をかこう

パパとママとともに、家系にある契約の旅程についてフォーラムしましょう。絵で描いて、家系の福音化を祈りましょう。



きょうのでんどう

あひと
会う人

Grid area for drawing the people you will meet.

じゅんび
準備する資料

Blank lines for preparing materials.

よのなかを いかす かに

ルカ
11章 3節

わたし 私たちの白ごとの種を毎日お与えください。

神の子どもが危機や難しいことに直面するときには、神様がいのちの種を与えてくださいました。ここには、もちろん肉的部分も含まれています。しかし、それを越えて、霊的証拠の種をくださり、まことの祝福を与えてくださいます。

世の中には素晴らしいことが多いのですが、それをうらやましく思ったり、恐れたりする必要はありません。表から見える姿が立派なだけです。分かってみれば、悪いサタンに捕えられて、最終的に失敗することであるからです。また、多くの混乱と複雑な状況に直面するときも、そこにだまされる必要がありません。私たちにはすべての問題の解決者であり解答であるイエス・キリストがおられるからです。

私たちは誰も助けなくても、ひたすら福音であるイエス・キリストだけを握って祈れば良いのです。弱く見えても、神様がくださった福音を答えたと信じて信じる神の子どもを、神様はとて貴重に見てくださっています。神様はそのようなレムナントを世の中を生かす証人として用いるために、まことの種を与えてくださるでしょう。



きょうのみことば



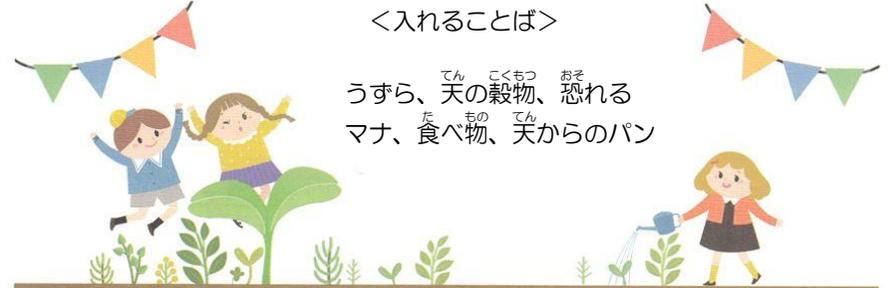
きょうのいのり

神様、ありがとうございます。私にただ福音と契約で与えられたいのちによって、世界を生かす奇跡の証拠を与えてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



みことばを適用しよう

() に入ることばを探して聖句を完成させましょう。からだ、心、考え、たましいに必要ないのちの種について祈りましょう。



<入れることば>

うずら、天の穀物、恐れる
マナ、食べ物、天からのパン

詩篇 78:24

食べ物として()を、彼らの上に降らせ、
()を彼らに与えられた。

詩篇 105:40

民が願い求めると、主は()をもたらし、また、
()で彼らを満ち足らわせた。

詩篇 111:5

主を()者に()を与え、
その契約をとこしえに覚えておられる。



きょうのでんどう

会う人

準備する資料

そうぞうの ひかり

出エジプト 37章17節 また彼は、純金で燭台を作った。その燭台は、榎で打って作り、その台座と、支柱と、がくと、節と、花卉とで一個の燭台とした。

神様はイスラエルの民に、幕屋を作って神殿を作って、その中に燭台を作るように言われました。そして、そこに祭司と多くの人に来て祈るように言われました。燭台のともしびを照らせば、まっ暗な夜であっても休まず祈ることができるからです。

私たちが生きているこの世は、荒野の道のように暗やみの勢力でいっぱいです。私たちは、ここで祈るべきです。そして、ただキリストといういのちの光を照らして、死んでいく世の中に創造の光と神の栄光を照らさなければなりません。ただ、この光の前でだけ、のろいとわざわいの暗やみの勢力は逃げ去るからです。これは、イエス・キリストの御名によって救われたすべての神の子どもに与えられた祝福です。

この祝福を受けた私たちは、今から全世界を照らす237の燭台、いやしの燭台、レムナントが集まる燭台を作らなければなりません。これが今の時代にある神様の願いであり、私たちを通して神様がなされる計画です。暗やみがいっぱい、真っ暗になっているこの世に光を持って立つレムナントになるように祈りましょう。



ようのみことば



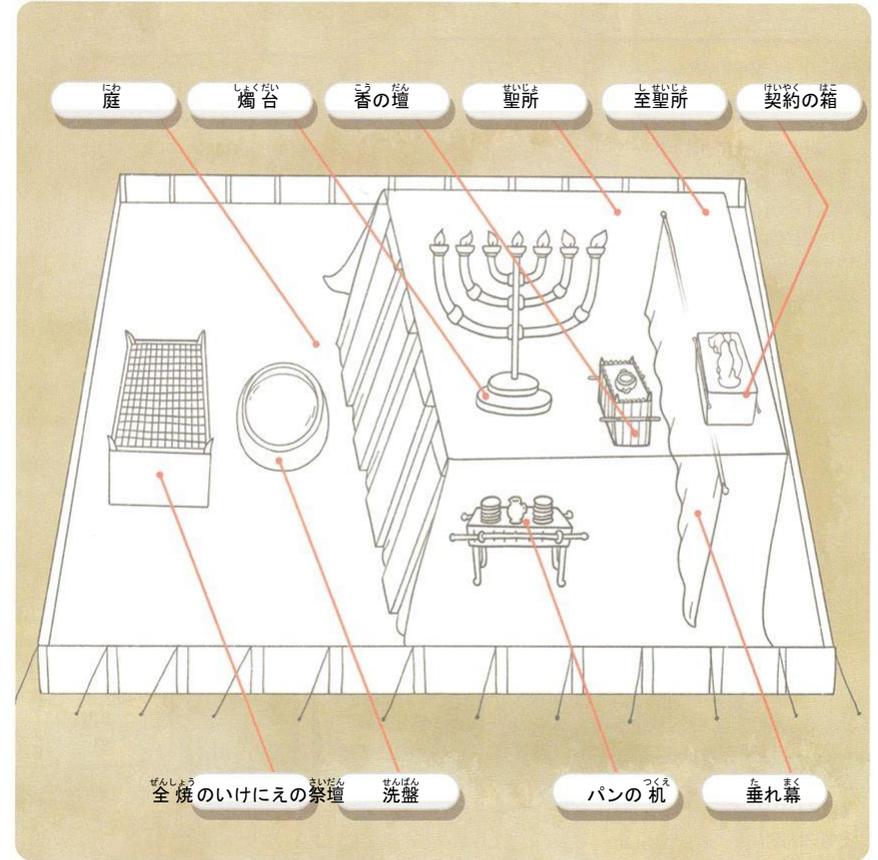
いのりの

神様、ありがとうございます。この地にただキリストといういのちの光を照らして、多くの人を生かすレムナントとして育ちますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



色をぬろう

幕屋の中にある237の燭台、いやしの燭台、レムナントが集まる燭台を象徴する物に色をぬりながら、いのちの光を照らすことができるように祈りましょう。



ようのでんどう

あひと 会う人

じゅんび しりょう 準備する資料

Grid area for notes and preparation materials.



ノーバディ
はじめは Nobody
エブリバディ
こたえは Everybody

創世記
41章 38節

そこでパロは家臣たちに言った。「神の霊の宿っているこのような人を、ほかに見つけることができようか。」

ヨセフは幼いときから、多くの苦しみを経験しました。お母さんの死、奴隷として売られたこと、さらには濡れ衣を着せられて監獄に行くことも経験したのです。しかし、このすべての苦しみに対して不平不満を言ったり、恐れたりしませんでした。それゆえ、心に傷が残ることはありませんでした。

このように、だれも助けてくれない苦しみがくるときのヨセフのはじまりは違いました。彼はいつでも神様が自分とともにおられるという、目に見えないまことの事実を信じていたからです。ヨセフは、この信仰で、自分の置かれた状況と、その状況をともに乗り越えようとするすべての人を生かす答えを受けました。

私にも問題と事件があるならば、神様は神様ご自身の絶対計画に従って、すべての状況を絶対答えの過程に変えられるでしょう。それとともに、ヨセフのように、すべての人を生かす答えの中に私を導いてくださいます。今日からヨセフのように、神様がくださったはじまりと答えの契約を握りましょう。契約の中にある力で、神様の霊の宿る祝福を受けるでしょう。すると、私の失望と問題を招く暗やみの勢力の攻撃にも簡単に勝つことができるでしょう。



きょうのみことば



きょうのいのり

神様、ありがとうございます。神様が私を、だれも助けてくれない問題の中で、すべての人を生かす答えで導いてくださることを信じます。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



みことばを
適用しよう

私がつらいと感じる問題(Nobody)を書いて、すべての人を生かす答え(Everybody)をくださる神様の働きを信じて、祈りの課題を書きましょう



私がつらいと感じる問題

問題を答えに変える私の祈りの課題



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゆんび
しりょう
準備する資料

Grid area for writing the daily devotion.

Blank lines for writing preparation materials.



レムナントが うける じだいの しゅくふく

【サムエル 1章 10～11節

ハンナの心は痛んでいた。彼女は主に祈って、激しく泣いた。そして誓願を立てて言った。「万軍の主よ。もし、あなたが、はしための悩みを顧みて、私を心に留め、このはしめを忘れず、このはしめに男の子を授けてくださいますなら、私はその子の一生を主にささげます。そして、その子の頭に、かみそりを当てません。」

ハンナは子どもがいない苦しみを、正しい祈りに変えて神様に祈りました。そのようにして生まれた息子がサムエルです。ハンナは、神様の祈りの答えとしてサムエルを得ると、神様に誓って約束したとおり、幼いサムエルを神殿に連れて行って神様にささげました。しかし、ハンナは全く悲しくなかったのです。かえって神様がサムエルを通してなされることを期待してほめたたえました。神殿で成長したサムエルは、幕屋の中にある契約の箱のそばに横になって、神様の御声を聞き、霊的サミットの祝福を味わいました。神様は、私に完成された福音をくださいました。この福音を持つ私は、すべての民族を生かし、いやし、次世代を立てる237時代、いやし時代、レムナントサミット時代に呼ばれました。このように福音を知って伝えてくれた親から生まれた事実を考えると、これこそ神様の契約でありメッセージです。ハンナとサムエルのように、私の心に人のことばではなく、神様のみことばが留まるように祈りましょう。このとき、霊的サミットになるでしょう。そして、大人たちも受けることのできない祝福を味わうようになるでしょう。このような時代の祝福を受けたレムナントの旅程を、今日も歩んでいきましょう。



きょうのみことば

Blank lines for writing the daily message.



きょうのいのり

神様、ありがとうございます。なににも変えることができない最高の価値である福音を心に留めて、サムエルのように霊的サミットの座にいますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



みことばを 適用しよう

パパとママは、私がお腹の中にいるときに、どんなみことばを握って祈ったのでしょうか。そのみことばと祈りを聞いて、書きましょう。

チェック！ 契約の福音がないパパママから生まれたレムナントは私に福音をくださった神様の恵みと祈りを書きましょう。



きょうのでんどう

あひと 会う人

Blank grid area for writing the daily devotion.

じゅんび 準備する資料

Blank lines for writing preparation materials.



03

ぜんしょうの いけにえの さいだん せんそうで しょうりする レムナント

しゅつ
出 エジプト
38章 1〜7節

ついで、彼は、アカシヤ材で全焼のいけにえのための祭壇を作った。長さ五キュビト、幅五キュビトの四角形で、高さは三キュビト。その四隅の上に、角を作った。その角はその一部である。彼は祭壇に青銅をかぶせた。

神様がアブラハムをテストされました。モリヤの山に息子のイサクを連れて行ったそのとき、彼らがささげた全焼のいけにえのことを知っていますか。そのとき神様は、イサクのかわりに死ぬ雄羊を備えてくださっていました。全焼のいけにえというのは、傷のない牛や羊といった動物を火で焼くささげもので、なだめのかおりであり、主への火によるささげ物です。全焼のいけにえは、礼拝のたびに、ただ契約を握ることと同じです。それは、ただイエス・キリストを味わうときだけ臨むただ神の国と、そのときに神様がくださる力であるただ聖霊のことを言います。それゆえ、神様が全焼のいけにえの祭壇を作る方法を一つ一つ説明されたのです。

イエス様は私たちの罪のために十字架で死んで、カルバリの丘の全焼のいけにえの祭壇で完全な全焼のいけにえ、永遠の全焼のいけにえを完成（ヨハネ 19:30）されました。祭壇の角でなく、十字架の力を握って勝利するようにされたのです。

私の家庭と学校現場で福音をのがすようにして、福音を分らない人々をわざわざへと陥らせるサタンと戦争する全焼のいけにえの祭壇戦争を契約として握りましょう。サタンが踏み砕かれるでしょう。



きょうのみことば

きょうのいのり

神様、ありがとうございます。完全な全焼のいけにえであるイエス・キリストの契約によって全焼のいけにえの祭壇戦争に勝利して、サタンを踏み砕くレムナントになりますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



めいろ

全焼のいけにえの祭壇でささげられた雄羊のように、私のために死んで、私の罪を雪いでくださったイエス様に感謝しながらサタンの妨害を越えて、迷路を脱出して、全焼のいけにえの祭壇戦争に勝利しましょう。



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんび
準備する資料

